

学校名

大妻小学校

校長名

田村修司

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評価(数値平均)	対策・改善点		評価(数値平均)	主な意見			
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策で会が中止になることがあったが、PTA総会資料、学校だより、PTA資料等で広報している。 ・学校ホームページにも載せている。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ上の学校だよりが年度で混在しているので、年度別に掲載したほうがいい。 ・積極的な称賛(一人一受賞)の取組は素晴らしい。 ・学校だよりやHPなどで分かりやすく伝えられている。
			A	2	3.1		A	4	3.4	
			B	9			B	7		
			C	1			C			
			D				D			
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上に向けて、数値目標を立てて学校全体で取り組んでいる。 ・毎学期の学校評価反省で数値化を行い、3.5以上を目標としている。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・もくもく週間の数値ではバラつきはあるが高い水準で達成されていて、保護者の見届け率も高い。自己学習の定着につながると思う。 ・子供たちが生き生きと学習に取り組んでいる。
			A	3	3.3		A	4	3.4	
			B	9			B	7		
			C				C			
			D				D			
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートの児童の回答も「楽しい」と記入されている。 ・不登校児童0である。登校が遅れ気味の児童には、その都度、寄り添った支援を行っている。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの子供たちが楽しそうに学校生活を送っているように思える。 ・授業の雰囲気も良く、生き生きとしている。
			A	10	3.9		A	11	4.0	
			B	1			B			
			C				C			
			D				D			
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月いじめ調査や情報交換会を行い、早期実態把握、早期対応に全職員で努め、共通理解を図って協力して取り組んでいる。毎学期「学校楽しい-と」アンケートを実施し、児童の実態を把握し、教育相談を行っている。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にアンケートもあり、(保護者向けや子供たち)積極的に取り組みをされている。 ・不登校0は良いことです。 ・友達との会話の際に若干言葉遣いが乱暴に感じる児童がいたので指導をお願いしたい。
			A	9	3.8		A	9	3.8	
			B	3			B	2		
			C				C			
			D				D			
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・学期始めの朝の登校指導、月曜の集団下校時に各自自治会ごとに安全指導を行っている。(防犯ブザーの確認含む) ・地域班会を開き、担当教諭と児童が、安全について話し合う時間を設定している。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な避難訓練や引き渡し訓練なども取り組みがみられる。 ・危険箇所マップ等も公開しており安全安心にも配慮されている。マップに、現在存在しない場所も載っているため見直しが必要である。
			A	9	3.8		A	7	3.6	
			B	3			B	4		
			C				C			
			D				D			
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA行事には、職員も積極的に参加し、保護者と共に活動している。 ・今年度もコロナ禍で地域行事が、少なかった。今後、職員の参加と交流を積極的に行っていく。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会設営など教職員のほうが先頭に立って動いていました。感心しました。
			A	6	3.5		A	3	3.3	
			B	6			B	8		
			C				C			
			D				D			
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・学校敷地が広いが、除草作業等を定期的に行い、整備している。 ・季節ごとに花苗を準備し、学校園・学級園に植え付け、児童とともに整備している。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・学校はよく整備されており、校舎内外ともきれいにできていると感じます。 ・花がきれいな学校という印象。整理整頓がしっかりされている。
			A	11	3.9		A	11	4.0	
			B	1			B			
			C				C			
			D				D			
8	(5)	学校の施設・設備は定期的な安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、全職員で校舎内外の安全点検を実施し、早期対応に努めている。 ・大規模な補修は、教育委員会と連絡をとり、年次的に実施している。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月点検が全職員立会いだと負担もあると思いますが、児童の安全の為に続けてほしい。 ・施設設備の点検は多くの目で、確認し、危険箇所や不具合等の見落としがないよう今後も継続して欲しい。
			A	11	3.9		A	10	3.9	
			B	1			B	1		
			C				C			
			D				D			
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・学校側から積極的に伝えている。今後も情報発信に努めたい。 ・地域の方々参加の「舎輪会」が、今年度も開催できず、直接伝えられなかった。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生にもよるが週報や学級PTA等でこまめに知らされている。 ・学校だより、各会合、HP、資料等で子供たちの現状報告が定期的になされている。
			A	5	3.4		A	3	3.3	
			B	7			B	8		
			C				C			
			D				D			
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事には、積極的な保護者の参加がある。県民週間の際に、例年以上に地域の方の参観も多かった。 ・学校応援団として授業において協力いただいた。 	段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> ・県民週間に参加した際保護者以外の方も見受けられた。他の行事でも協力体制は築けていると思う。 ・地域、保護者とのつながりがコロナ禍で薄れつつあるが、できる範囲で工夫しながら協力してい
			A	5	3.4		A	6	3.5	
			B	7			B	5		
			C				C			
			D				D			

学 校 名
大東小学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			学校関係者評価委員による評価(集約)			
			評定(数値平均)			評定(数値平均)			
			対策・改善点			主な意見			
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	段階	人数	平均	・本校研修で、学力向上を軸にした実践を行い、進んで考え、自分の思いを豊かに伝え合う児童の育成に取り組んだ。 ・コロナ禍の中、オンライン等工夫をして活動を共有している。	段階	人数	平均
			A	1	3.0		A	3	3.3
			B	10			B	8	
			C	1			C		
D		D							
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	段階	人数	平均	・いろいろな場を提供してもらい、児童のよい経験となっている。 ・あらゆるジャンルからの人材探しを今後も行っていく。	段階	人数	平均
			A	4	3.3		A	6	3.5
			B	8			B	5	
			C				C		
D		D							
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	段階	人数	平均	・ALTやEST(専任講師)等に協力をもらい努力しているが、特質を活かすまでには至っていない。 ・英語科・英語活動は、専任講師と一緒に、楽しく取り組んでいる。	段階	人数	平均
			A	4	3.3		A	5	3.5
			B	8			B	6	
			C				C		
D		D							
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	段階	人数	平均	・地域の方からあいさつへのお褒めの言葉をいただいた。	段階	人数	平均
			A	5	3.4		A	2	3
			B	7			B	8	
			C				C	1	
D		D							
15	(8)	信頼される学校づくりのための取組はなされている。	段階	人数	平均	・県内でも不祥事が起きているので、本校からは絶対に出さないことを共通認識している。 ・サービスについての職員の意識が高い。	段階	人数	平均
			A	6	3.5		A	7	3.6
			B	6			B	4	
			C				C		
D		D							

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

＜学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策＞

- ・ホームページの学校だよりについては、年度ごとに掲載していくよう努める。
- ・危険マップについては、掲載地図の見直しを行っていく。
- ・校内の安全点検については、今後も多くの目で確認し合い、改善を行っていく。
- ・小中一貫教育の充実に向けて、祁答院4小1中で取り組み、地域の学力向上を充実させていく。
- ・言葉遣いについては、教職員・児童・保護者共に課題を感じているので、今一度、よりよい言葉遣いについて、連携をとって取り組む必要がある。
- ・交通安全指導や登校指導時に横断時の礼やあいさつについても指導する。
- ・コロナ禍ではあるが、工夫して学校行事や地域行事等できる限り実施していく。